

# じお GEO はっけん新聞

2023年7月発行 夏休み号



うんこう ゆうらんせん みやこ まる  
運航から1年をむかえた遊覧船「宮古うみねこ丸」。  
うみねこと遊んで、浄土ヶ浜のうらがわを探検！



## ジオパークって どんなところ？

はるか大昔、わたしたちの三陸地域は今とは全然ちがう姿をしていました。そこに暮らしていたのは人間ではなく、恐竜たちでした。

今から45年前まで、日本列島には恐竜はいなかったと考えられていましたが、1978年に宮古市の北の岩泉町の海岸近くの地層「宮古層群」で、日本で初めて恐竜の化石が発見されました。



たろうちく さんおういわ  
宮古市田老地区にある三王岩。宮古層群の地層のようすをよく観察できます。

宮古層群は、宮古市鍛ヶ崎の辺りから田野畑村に見られるおよそ一億年前の地層で、アンモナイトなどの化石もたくさん見つかっています。

恐竜時代の後、宮古の周辺ではマグマの活動が活発になり、浄土ヶ浜のもとになる岩ができました。長い年月をかけて波と風で削られ、現在の美しい形になりました。



ひ  
浄土ヶ浜の白い岩はマグマが冷えてかたまつたもの。美しい浜は宮古で一番の人気スポットです。

やがて人類が誕生し、狩りや漁をするようになります。三陸の豊かな海でとれる魚や貝は、崎山に暮らしていた縄文人たちも大好きでした。



さきやまかいづかじょうもん こうえん  
崎山貝塚縄文の森公園や、公園のミュージアムでは、3500~6000年前の縄文時代のくらしが学べます。

しかし、時に海は人間に襲いかかります。三陸地域では過去に何度も大きな津波が発生しています。わたしたちは災害から学び、備えていかなければなりません。



つなみ おそ  
4階まで津波に襲われた「たろう観光ホテル」を見学する小学生。

## 人と自然と大地の つながりがわかる！

わたしたちの地域には、地球の歴史、海や大地、自然と人間のつながりを知ることが出来る場所がたくさん。GEO(地球)PARK(公園)とは、人と自然と大地の結びつきが楽しく学べるところのことです。宮古市などの三陸地域は、地球の歴史や津波のことが学べる場所として、「三陸ジオパーク」になっています。ぜひ夏休みに出かけてみてください！





区界高原  
くざいかいこうげん

# じおをたのしきう!

山のぼりやキャンプで  
しぜんたいけん!

# 森



みやこしない じょう  
宮古市内キャンプ場パンフレット



どんな魚や石が  
見える?

# 川



リバーパークにいさと



遊覧船のほかにも  
あそびがいっぱい!

# 海



シーカヤック



かわらぼん  
のお知らせ

ジオはほかにもたくさんあるよ!  
なつやす たいけん  
夏休みに体験したこと、  
かわらぼんにかいてみてね



昔のくらしや  
ざいがいわかる!

# ひと



崎山貝塚縄文の森ミュージアム  
さきやまかいづかじょうもん もり



いろいろな  
ミュージアムが  
あるのね!



北上山地民俗資料館  
きたかみさんちみんぞくしりょうかん



学ぶ防災  
ほうさい



県立水産科学館  
けんりつすいさんかがくかん



## じおはっけん新聞

発行: 宮古市三陸ジオパーク推進協議会

☎ 0193-68-9091 FAX 0193-63-9120

岩手県宮古市宮町一丁目1-30 宮古市産業振興部観光課



Instagram  
はこちら



Facebook  
はこちら



宮古市 ジオパーク

🔍 検索